



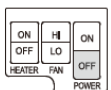


クリーンドライ（高速両面タイプ） お手入れ・動作確認方法について

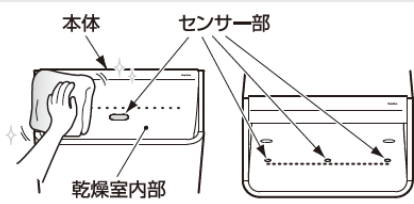

※本紙は TYC420 型（発売：2012 年 2 月～）の取扱説明書及び施工説明書を抜粋して作成しております。
その他の高速両面タイプについては、品番ご確認のうえ、取扱説明書及び施工説明書をご確認ください。

以下の手順に従って商品の清掃及び動作確認実施のうえ、ご使用いただけますようお願いいたします。

お手入れ

 警告	 禁止	引火性のあるものを近づけて使用しない(灯油、ガソリン、シンナー、スプレー缶など) 爆発や火災の原因になります。
	 必ず実行	お手入れのときは、商品に水をかけない 感電の原因になります。
	 必ず実行	お手入れのときは、電源スイッチを「OFF」にする 不意に作動したり感電の原因になります。 

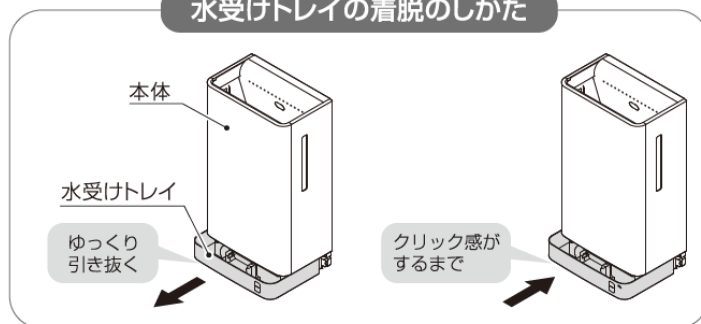
※お手入れが終わったあとフィルターが付いていることを確認して、電源スイッチを「ON」にしてください。

手順	内容
1	<div> <div> 本体・センサー部のお手入れ </div> <div> <p>●本体が汚れたら、水でぬらした柔らかい布を十分に絞ってふいてください。 汚れがひどいときは、中性洗剤をしみこませた柔らかい布でふき、その後、水ぶきしてください。</p>  <p>●乾燥室内部は、側面カバーを外すと掃除しやすくなります。</p> <p>●センサー部の汚れは、感知不良や誤動作を引き起こす原因となります。 定期的に水でぬらした柔らかい布を十分に絞ってふいてください。</p> </div> <div> <p>●酸性やアルカリ性の洗剤、ベンジン、シンナーなどは使用しないでください。 割れの原因になります。</p> <div> トイレ用洗剤 使用禁止  </div> <p>●クレンザー、ナイロンたわし、乾いた布などは使用しないでください。 傷の原因になります。</p> <div> 乾いた布 使用禁止 </div> </div> </div>

水受けトレイのお手入れ

2

水受けトレイの着脱のしかた



- 水受けトレイを確実につかんで水平にゆっくり引き抜き、本体から外してください。
- 水受けトレイ内の水を捨ててください。
水受けトレイが汚れている場合は、柔らかいスポンジなどで水洗いを行ってください。汚れやにおいが落ちにくいときは漂白してください。ご使用される漂白剤の「使用上の注意」をよく読んだ上で、必ず「使用上の注意」を守ってご使用ください。



水洗い
OK

- 水受けトレイを元の位置にクリック感がするまで確実に取り付けてください。

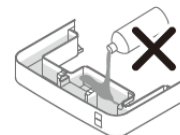
・水受けトレイを引き抜く際は、確実につかんで水平に引き抜いてください。水のたまった水受けトレイが落下したり、中の水がこぼれる原因になります。

・FULL(満水)ラインをこえる前に、水を捨ててください。
FULL(満水)ラインをこえると中の水がこぼれます。



・水受けトレイに洗剤を溜めたまま商品内に放置しないでください。故障の原因になります。

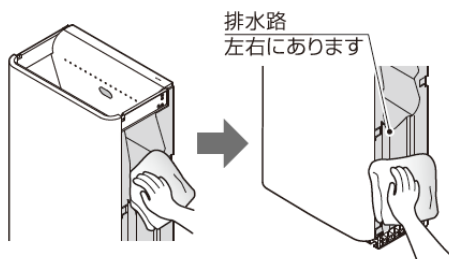
洗剤溜め
使用禁止



排水路・側面カバーのお手入れ

- 本体左右の排水路が汚れてきたら、定期的に掃除してください。
排水路の汚れは、いやなにおいの原因になることがあります。

〈排水路のふき取り〉



〈側面カバーのふき取り〉



中性洗剤をしみこませた柔らかい布でふき、その後、水ぶきしてください。

- ・酸性やアルカリ性の洗剤、ベンジン、シンナーなどは使用しないでください。割れの原因になります。

**トイレ用洗剤
使用禁止**

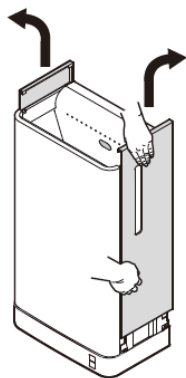


- ・クレンザー、ナイロンたわし、乾いた布などは使用しないでください。傷の原因になります。

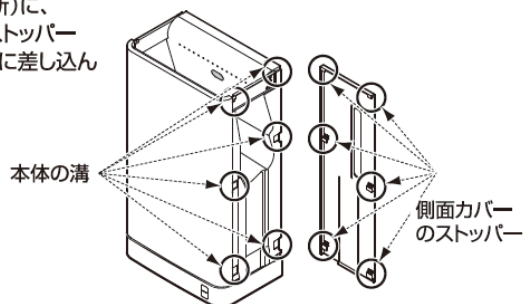
**乾いた布
使用禁止**

側面カバーの着脱のしかた

- 1 左右側面カバーの取り外し
側面カバーの上端を持って上に引き上げながら外向きに外してください。

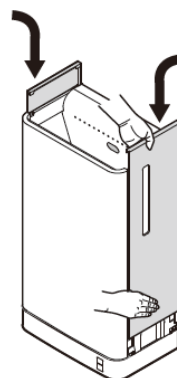


- 2 左右の側面カバーの取り付け
側面カバーを元の位置に確実に取り付けてください。本体の溝(6カ所)に、側面カバーのストッパー(6カ所)を確実に差し込んでください。



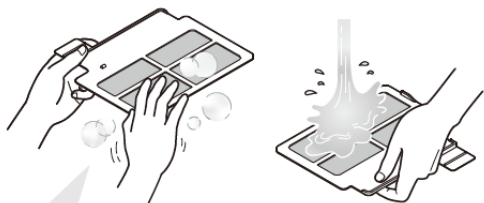
側面カバーが本体より1cm程度上に出た状態で6カ所のストッパーが本体の溝にはまります。

側面カバーの下部を押さえながら上から下に押し込んでください。取付後、表面カバーと側面カバーにすき間がないか確認してください。すき間のある場合は、側面カバーを外し、再度取り付けてください。



フィルターのお手入れ

- フィルターが汚れてきたら、表面のごみやほこりを取り除いてください。フィルターの汚れは風量不足などの性能低下や異音、故障、においの原因になります。定期的に掃除してください。



水洗い
OK

軽くはたくか、掃除機でほこりを取り除いてください。
汚れがひどいときは、水洗いして、**完全に乾かしてから使用**してください。
べたつきなどの汚れが気になるときは、うすめた中性洗剤をとかしたぬるま湯に浸して、柔らかいスポンジなどで汚れを落とし、よくすすいで完全に乾かしてください。

- 酸性やアルカリ性の洗剤、ベンジン、シンナーなどは使用しないでください。割れの原因になります。

トイレ用洗剤
使用禁止



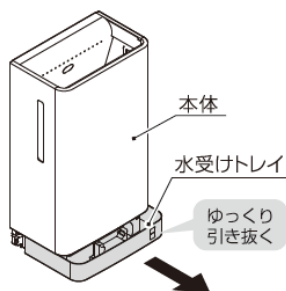
- 完全に乾かしてから使用してください。濡れたまま取り付けて使用すると故障の原因になります。

濡れ使用
厳禁

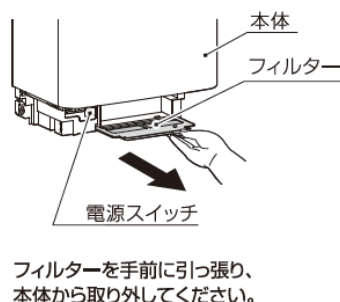


フィルターの着脱のしかた

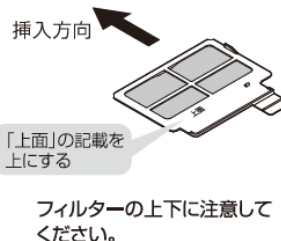
1 水受けトレイの取り外し



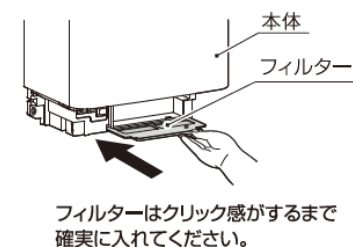
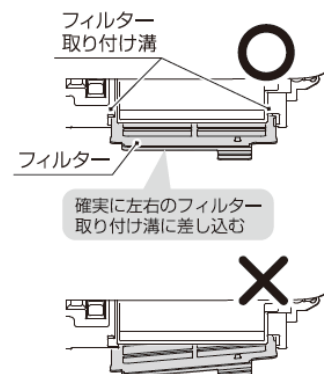
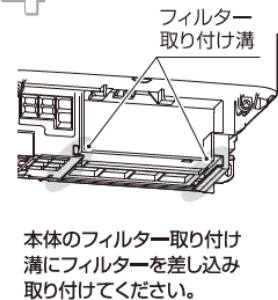
2 電源スイッチを「OFF」にする フィルターの取り外し



3 フィルター挿入方向



4 フィルターの取り付け



5 水受けトレイの取り付け

電源スイッチを「ON」にしてから
水受けトレイを元の位置にクリック感がするまで確実に取り付けてください。

【アルコールでの拭き清掃について】

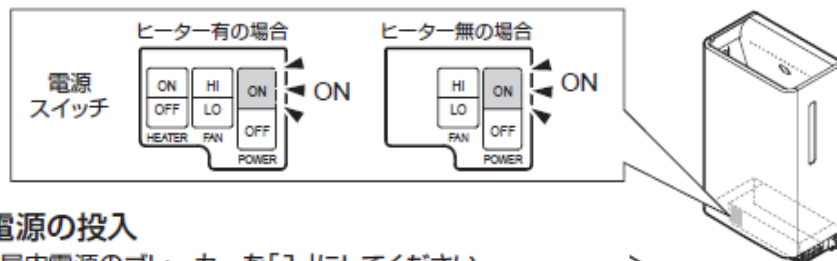
- TYC420 型について、アルコールでの拭き清掃ができます。

アルコールをしみこませた柔らかい布でふき、その後、水拭きしてください。

動作確認

1 試運転

- 取り付けが完了しましたら、以下の方法で試運転を行ってください。
- ・ 水受けトレイを取り付けている場合は水受けトレイを取り外してください。



1. 電源の投入

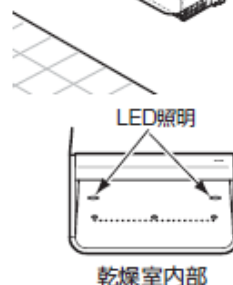
- ・ 屋内電源のブレーカーを「入」にしてください。
- または、電源プラグをコンセントに差し込んでください。

2. 電源スイッチの投入

- ・ 電源スイッチを「ON」にしてください。

3. 照明の確認

- ・ 電源スイッチを入れて照明の点灯を確認してください。
- 照明がつかないときは、もう一度、電源スイッチを確認してください。
- ※照明が不要の場合は設定変更ができます(エラー時には照明が点滅します)。



4. 動作の確認

- ・ 乾燥室内部に手を差し込み、風が吹き出すことを確認してください。



5. 風量切替スイッチ、ヒーター切替スイッチの確認

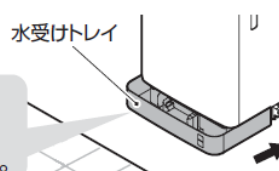
- ・ 風量切替スイッチおよびヒーター切替スイッチを操作し、モードが切り替わっているか確認してください。
- ※切替操作は、運転が完全に停止してから行ってください。
- ※出荷時設定: ヒーター有仕様「FAN:HIGH」「HEATER:ON」
- ヒーター無仕様「FAN:HIGH」

- 電気温水器との接続をした場合は、機器連動用中継コードに付属の施工説明書に従い正常に動作しているか確認してください。

2 水受けトレイの取り付け

- ・ 水受けトレイを本体に取り付けます。

クリック感がして止まるまで確実に差し込んでください。



商品のお問い合わせは、TOTO(株)お客様相談室へ

TEL ☎ 0120-03-1010

FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間：9:00～17:00(夏期休暇、年末年始を除く)

インターネットホームページ <https://jp.toto.com>